



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月9日

上場会社名 立川ブラインド工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7989 URL <http://www.blind.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)立川 光威
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)金箱 聡 TEL 03-5484-6142
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	9,797	△0.3	801	6.9	837	10.6	446	30.7
24年12月期第1四半期	9,825	4.1	749	8.4	757	7.4	341	△2.4

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 665百万円(21.2%) 24年12月期第1四半期 549百万円(27.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	22.95	—
24年12月期第1四半期	17.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	44,911	31,691	61.4
24年12月期	44,064	31,146	61.4

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 27,576百万円 24年12月期 27,050百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,350	2.3	840	△12.6	830	△15.4	370	5.1	19.01
通期	39,870	4.6	1,850	9.0	1,820	3.1	790	18.4	40.59

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期1Q	20,763,600株	24年12月期	20,763,600株
25年12月期1Q	1,300,825株	24年12月期	1,300,695株
25年12月期1Q	19,462,850株	24年12月期1Q	19,463,305株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）継続企業の前提に関する注記	8
（4）セグメント情報等	8
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策や金融政策への期待感を背景とした円高の是正や株価の上昇等、国内経済に回復の兆しが見られましたが、欧州財政問題の長期化や海外経済の下振れ懸念等、国内景気を下押しするリスクを抱えた状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、住宅着工戸数は前年を上回るなど持ち直しの動きが見られるものの、依然として低水準で推移しており、当社を取り巻く環境は厳しい状況でありました。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、昨年発売した製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、他社との差別化を図るため、仕様の見直しに向けた取り組みを行うとともに、営業提案力とコスト競争力の強化に努めてまいりました。

減速機関連事業においては、積極的な製品開発を推進するとともに、生産性の向上と継続的なコストダウンに努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は9,797百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は801百万円（前年同期比6.9%増）、経常利益は837百万円（前年同期比10.6%増）、四半期純利益は446百万円（前年同期比30.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[室内外装品関連事業]

昨年発売した高い遮蔽性が好評の高機能ブラインド「パーフェクトシルキー」をはじめとした新製品の拡販に加え、交通の利便性が高く住宅関連の各社ショールームが集まる新宿エリアに国内外8拠点目となる新宿ショールームを新たに開設したほか、東京で開催された国内有数の建材関連の総合展示会に出展するなど、顧客満足度の向上と市場のさらなる拡大に取り組んでまいりました。

さらに、海外においては、昨年ドイツで開催された国際見本市「R + T 2012」に続き、中国（上海）で開催されたアジア最大級のシャッター・ブラインド・門扉の展示会である「R + T A s i a 2013」に出展し、日本製品のブランド認知度のさらなる向上に努めてまいりました。

以上により、売上高は8,592百万円（前年同期比1.7%増）となり、営業利益につきましては、コスト低減活動等による一層の収益改善に努めた結果、736百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

[駐車場装置関連事業]

顧客のニーズに応じた改造・改修工事等の積極的な提案型営業を行いました。新設需要の減少により主力製品のパズルタワーの受注が大幅に落ち込み、売上高は516百万円（前年同期比20.4%減）となりました。営業利益につきましても、継続的な原価低減に努めましたが、厳しい受注環境が続き、41百万円（前年同期比46.1%減）となりました。

[減速機関連事業]

産業用機械向け特殊減速機で他社との差別化を図り、積極的な販促活動に努めましたが、売上高は688百万円（前年同期比5.1%減）となりました。営業利益につきましては、原価低減と生産性の向上に努めましたが、23百万円（前年同期比39.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は44,911百万円で、前連結会計年度末と比較し846百万円の増加となりました。

(資産)

流動資産は27,104百万円で、前連結会計年度末と比較し653百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が減少した一方で、受取手形及び売掛金、棚卸資産が増加したことによるものであります。

固定資産は17,807百万円で、前連結会計年度末と比較し193百万円の増加となりました。これは主に、保有株式の時価の上昇等により投資有価証券が増加したことによるものであります。

(負債)

負債は13,219百万円で、前連結会計年度末と比較し300百万円の増加となりました。これは主に、未払金が減少した一方で、支払手形及び買掛金、賞与引当金が増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は31,691百万円で、前連結会計年度末と比較し545百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加および四半期純利益によるものであります。なお、自己資本比率は前連結会計年度末と同率の61.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、経済政策や金融政策の効果等を背景に、景気回復へ向かうことが期待されますが、海外景気の下振れなど、景気を下押しするリスクが存在し、先行き不透明感が続くものと予想されます。

このような環境の下、引き続きお客様の多様なニーズに応えるため、積極的な製品開発を図るとともに、新製品発表会等を通して市場浸透を促進し、さらなる売上向上及び収益確保に努めてまいります。

これらを踏まえ、平成25年12月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、現時点において平成25年2月8日に公表しました予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しておりません。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,876,796	8,346,712
受取手形及び売掛金	11,606,804	12,407,503
商品及び製品	757,999	754,947
仕掛品	1,196,068	1,176,294
未成工事支出金	105,440	55,867
原材料及び貯蔵品	2,837,393	3,042,417
その他	1,105,025	1,331,595
貸倒引当金	△34,586	△11,140
流動資産合計	26,450,942	27,104,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,615,436	12,635,528
減価償却累計額	△7,752,322	△7,828,844
建物及び構築物（純額）	4,863,113	4,806,684
土地	7,314,565	7,331,285
その他	13,859,970	13,919,408
減価償却累計額	△12,466,564	△12,564,081
その他（純額）	1,393,405	1,355,327
有形固定資産合計	13,571,085	13,493,296
無形固定資産	424,825	544,601
投資その他の資産		
投資有価証券	1,423,721	1,699,506
その他	2,260,426	2,129,927
貸倒引当金	△66,531	△60,234
投資その他の資産合計	3,617,616	3,769,199
固定資産合計	17,613,527	17,807,098
資産合計	44,064,469	44,911,295

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,389,298	6,697,045
未払法人税等	413,428	404,590
賞与引当金	176,372	514,875
役員賞与引当金	62,294	14,163
製品保証引当金	3,027	4,510
その他	2,061,893	1,839,915
流動負債合計	9,106,315	9,475,101
固定負債		
退職給付引当金	3,253,461	3,222,453
役員退職慰労引当金	287,907	269,224
その他	270,695	252,561
固定負債合計	3,812,063	3,744,239
負債合計	12,918,378	13,219,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,395,000	4,395,000
利益剰余金	18,850,480	19,199,892
自己株式	△666,256	△666,317
株主資本合計	27,054,224	27,403,575
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,278	154,441
繰延ヘッジ損益	2,424	116
為替換算調整勘定	△4,526	17,932
その他の包括利益累計額合計	△3,380	172,491
少数株主持分	4,095,247	4,115,888
純資産合計	31,146,091	31,691,955
負債純資産合計	44,064,469	44,911,295

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	9,825,301	9,797,748
売上原価	5,668,505	5,688,892
売上総利益	4,156,796	4,108,855
販売費及び一般管理費	3,407,409	3,307,405
営業利益	749,386	801,450
営業外収益		
受取利息	978	1,863
受取配当金	1,132	1,072
不動産賃貸料	10,295	9,154
為替差益	5,376	23,552
その他	18,906	26,946
営業外収益合計	36,689	62,589
営業外費用		
支払利息	4	5
手形売却損	8,262	7,074
売上割引	16,142	16,977
その他	4,601	2,473
営業外費用合計	29,010	26,531
経常利益	757,065	837,509
特別損失		
固定資産除却損	12,204	776
投資有価証券売却損	15	—
特別損失合計	12,220	776
税金等調整前四半期純利益	744,845	836,732
法人税、住民税及び事業税	417,653	427,676
法人税等調整額	△47,344	△58,541
法人税等合計	370,308	369,134
少数株主損益調整前四半期純利益	374,537	467,597
少数株主利益	32,845	20,871
四半期純利益	341,691	446,726

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	374,537	467,597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	156,698	178,068
繰延ヘッジ損益	3,178	△2,307
為替換算調整勘定	14,652	22,459
その他の包括利益合計	174,529	198,219
四半期包括利益	549,066	665,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	501,844	622,598
少数株主に係る四半期包括利益	47,221	43,218

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	8,451,273	648,458	725,568	9,825,301	—	9,825,301
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	25,602	25,602	△25,602	—
計	8,451,273	648,458	751,171	9,850,904	△25,602	9,825,301
セグメント利益	633,440	76,823	39,122	749,386	—	749,386

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	8,592,488	516,420	688,838	9,797,748	—	9,797,748
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	12,015	12,015	△12,015	—
計	8,592,488	516,420	700,854	9,809,763	△12,015	9,797,748
セグメント利益	736,447	41,439	23,562	801,450	—	801,450

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。